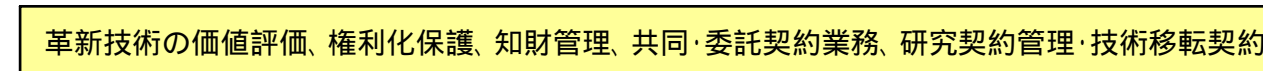
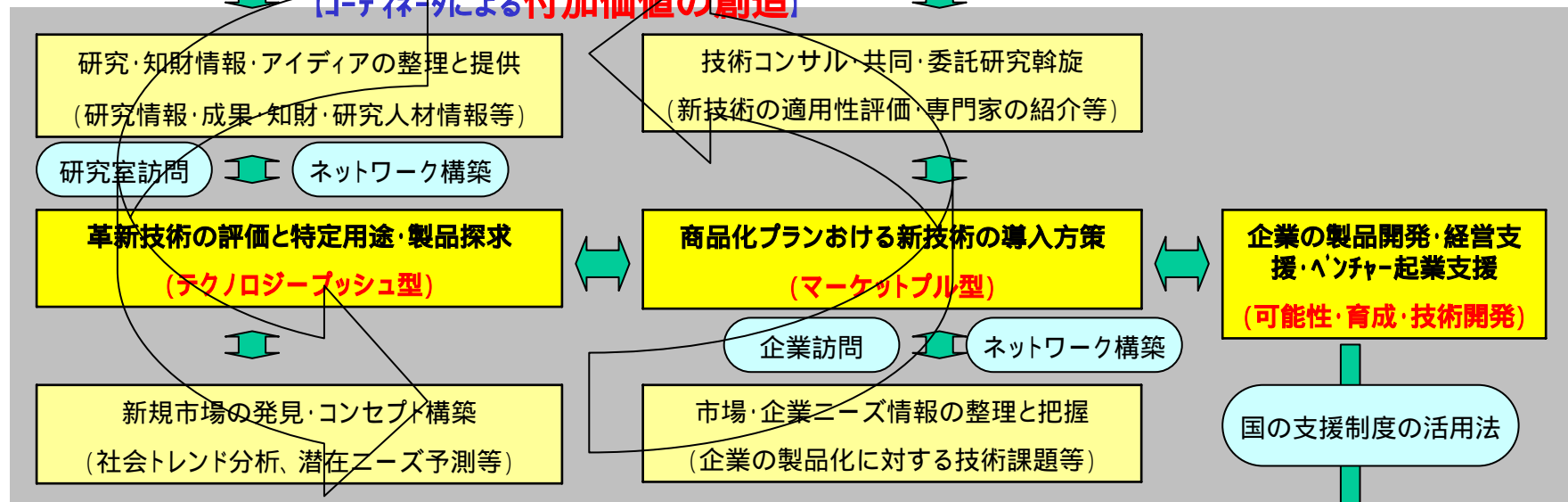


技術移転に係わるコーディネータによる「実践的技術マネジメント」支援活動

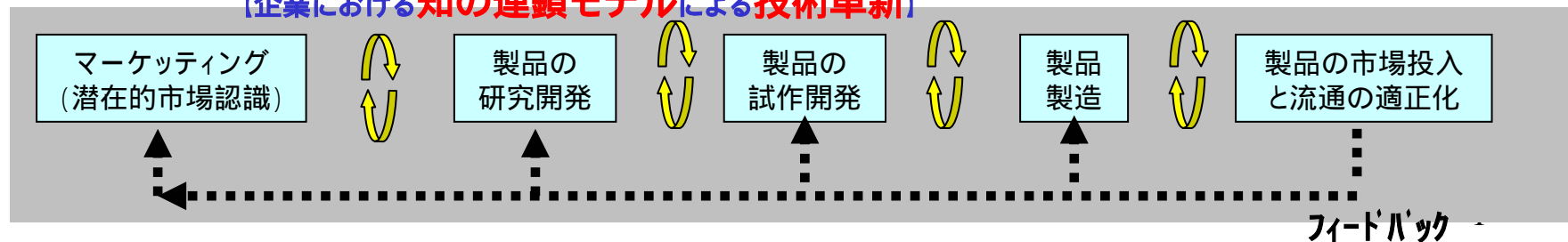
【大学等の知の活用】



【コーディネータによる付加価値の創造】

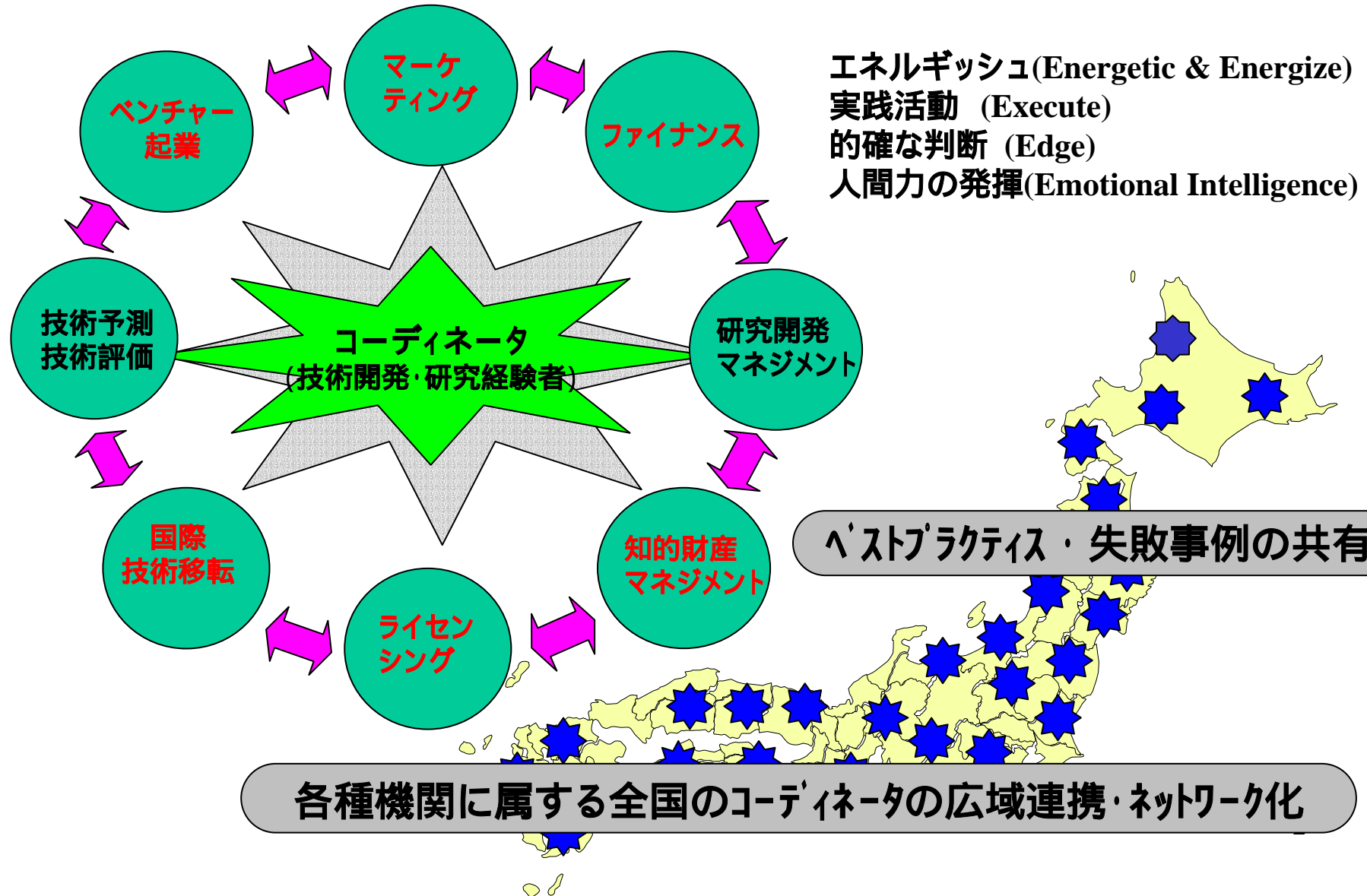


【企業における知の連鎖モデルによる技術革新】



技術移転に係わる目利き人材育成研修のねらい

「実践的技術マネジメント」ができる「マルチカルチャーのManager」の育成



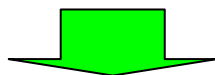
技術移転に係わる目利き人材育成研修のコース

【基礎コース】目利き・コーディネータへの候補者育成 技術移転機関・自治体・財団等の関係職員の人材育成

技術移転に関する広範囲な基礎知識・スキル習得
技術移転現場を理解し、活動プログラムを設計・マネージできる人材育成

【実務応用コース】既に活動中のコーディネータのスキルアップ

技術移転プロセスの中でコーディネータ自身による付加価値を創造
技術革新を指向した技術マネジメントの支援ができる人材育成
専門家(弁理士・弁護士等)とタイアップして活動できるスキル習得
成功・失敗事例の研究とその事例のネットワーク共有化



コーディネータの事例に基づく参加型研修プログラム(草の根運動)

基礎コース 研修プログラム構成

研修のねらい

技術移転に係わる**広範囲な基礎知識・スキルの取得**

研修対象者

技術移転機関の**担当者**、技術移転**目利き候補者**

研修日程と研修概要

下記の**各コースをそれぞれ、実質2日間で（合計11日間）行う**基礎知識・スキル研修

A課程：国の支援制度

- ・第 期科学技術基本計画
- ・国の技術移転支援制度（各省）
- ・国の研究開発支援制度（各省）
- ・諸外国の技術移転制度の変遷
- ・各種データベースの利用法

B課程：技術評価とマネジメント

- ・技術評価手法
- ・新事業・新製品開発の進め方
- ・R&D ドリブンマネジメント
- ・仮想コーディネーション
- ・事例研修

C課程：マーケティング

- ・新製品・新産業創出マーケティング
- ・新製品・新事業企画探索法
- ・参入戦略
- ・ビジネスプランの立て方・事例研修
- ・提案書の作り方と提案プロセス
- ・情報源と情報収集・情報発信法

D課程：知的財産権

- ・知的財産権と各種法制度
- ・企業の知財戦略・国の知財戦略
- ・知財価値評価とマネジメント
- ・技術活動の成果をどう保護するか？（総合的・複合的アプローチ）
- ・国の特許支援制度の活用方法
- ・特許係争対策

E課程：ライセンスング

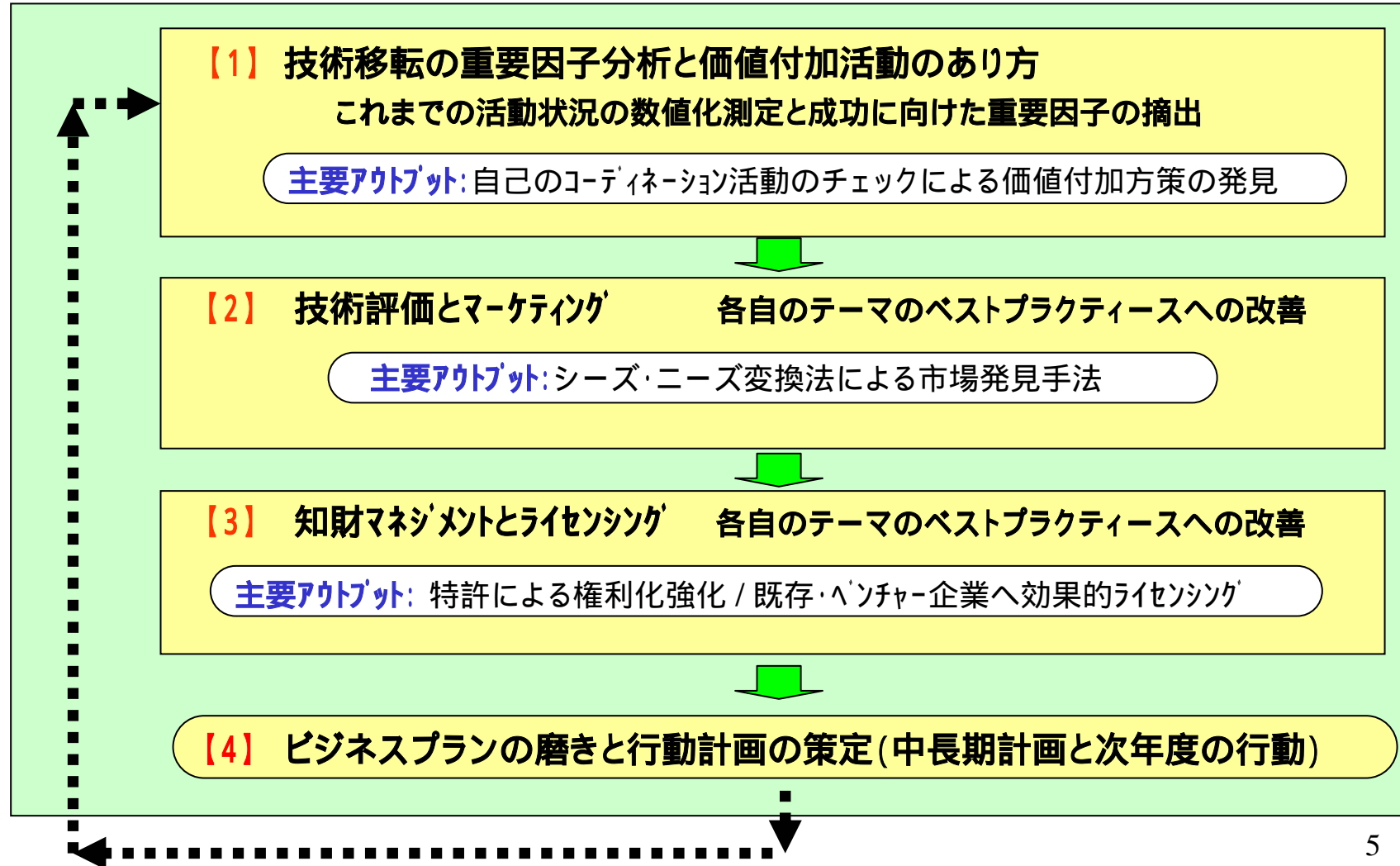
- ・技術移転契約の基礎知識
- ・ライセンス戦略・実務事例研修
- ・国際技術移転
- ・大学・国研との技術移転契約等

F課程：ベンチャー起業

- ・ベンチャービジネスとは？
- ・ベンチャービジネスの起こし方
- ・経営の仕方・事例研修
- ・ベンチャーファイナンス
- ・財務諸表の読み方と経営分析
- ・ビジネス・インキュベーション

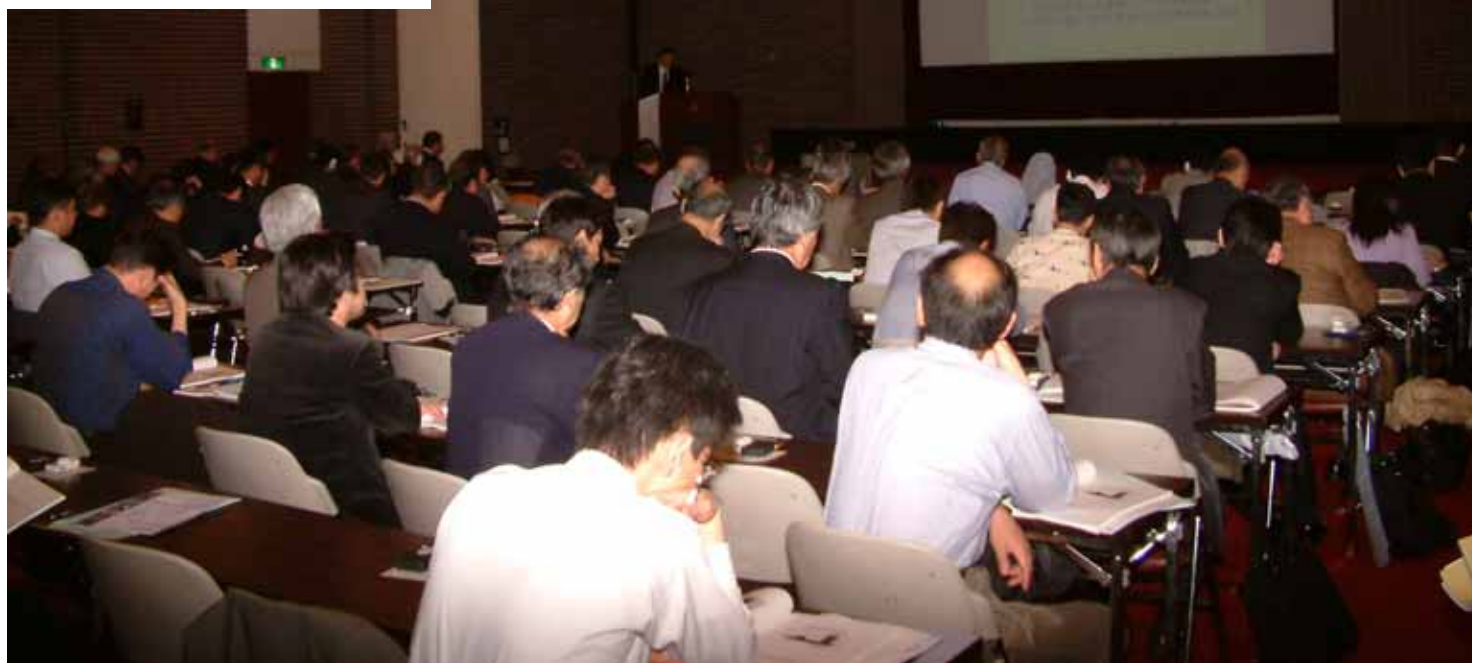
実務応用コース研修の枠組み

研修対象者: 技術移転するためのアイデアを持ち、**成功事例構築に意欲旺盛な方**で且つ、**基礎研修を受講した方**
研修スタイル: 被研修**参加者の事例**を体系的・実践的に、**相互交流の場を通じ研究**していく中で、目利き人材としての**実務スキルを磨く**



海外に学ぶ技術移転セミナーの実施状況

(平成15年11月、於日本大学)



基礎研修コースへの参加者の所属(各課程延べ人数、866名)

